

式辞

差し込む光が日ごとにその輝きを増し、吹く風の柔らかさにも、希望の春の息吹を感じる今日の良き日に、令和二年度入学式を挙行できますことを心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年とは違った入学式となりましたが、教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。名前を呼ばれました小学部十七名、中学部二十二名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

小学部新入生の皆さん、これからはじめての学校生活が始まります。楽しみな反面、不安もあることと思いますが、安心してください。優しい先生やお友達がたくさんいます。これからの六年間、毎日の学校生活をおして多くのことを学び、経験してください。早く学校に慣れて、楽しい学校生活を送りましょう。

中学部新入生の皆さん、中学部の三年間は、心身ともに大きく成長する時期です。多くのことに挑戦し、常にワンランク上の自分を目指してください。本校では、中学部のみなさんが一番のお兄さん、お姉さんです。この学校を代表するつもりで、自分でできることをさらに増やしていただく。三年後に、新たな進路に羽ばたいていく力を身につけましょう。

保護者の皆様に申し上げます。お子様のご入学、誠におめでとうございます。今日という日を迎えるにあたって、お子様と共に歩み、また、大切に育ててこられたことと存じます。お子様の新しい生活に、不安のほうも大きいかも知れませんが、本校は小学部・中学部の特別支援学校となり、様々な教育実践を積み上げて五年目となります。中学部卒業後の生活に、円滑につないでいくため、小学部新入生は九年間、中学部新入生は三年間、お子様の成長を保護者の皆様と共に、「チーム狭山特支（教職員間の想いをひとつに）」、全力で指導・支援してまいります。保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。結びに、新入生の皆さんが、「ささえあう」「やりとげる」「まなびあう」ことで大きく成長していくこと、そして保護者の皆様のますますのご健勝を祈念して式辞といたします。

令和二年四月八日